

2020年11月27日

各 位

当社川崎製油所における新型コロナウイルス感染者の発生について

当社（社長：大田 勝幸）は、川崎製油所（所長：下村 啓、神奈川県川崎市川崎区）に勤務する協力会社社員2名に、新型コロナウイルス感染症の陽性反応が出たことを確認いたしました。

当該協力会社社員のうち1名は、11月18日（水）に発熱などはなかったものの一時的に軽い倦怠感が生じていましたが、その後体調が回復したため11月20日（金）まで出社しておりました。その後は出社しておらず、11月22日（日）に味覚・臭覚異常の症状を発したため、11月24日（火）にPCR検査を受け、同日に陽性を確認し、現在は保健所の指示に従い自宅にて療養しております。

もう1名は上記感染者とともに業務を行い、同じ休憩室・居室を利用していたことから保健所の見解として濃厚接触者と認定され、11月25日（火）にPCR検査を受け、11月26日（水）に陽性を確認しました。現在は保健所の指示に従い自宅にて療養しております。

他に、同協力会社で10名の濃厚接触者が確認されておりますが、既にPCR検査を実施し陰性であることを確認しております。

感染者の確認を受け、当該協力会社社員の行動範囲の消毒、除菌を実施いたしました。

同所では、既に、事務所棟の勤務者を中心に可能な限り在宅勤務とし、人と人との接触を抑制しております。また、構内で働くすべての従業員および協力会社の皆様に感染予防策を実行し、安定供給を維持する体制をとっており、この度の感染者発生による生産体制への影響はありません。

引き続き、所轄保健所の指導の下、職場の濃厚接触者の調査・特定および健康観察を進めるなど、感染拡大防止に向け適切に対応いたします。

地域住民および関係者の皆様にご心配をおかけすることを心よりお詫び申し上げます。今後も当社は、従業員および取引先様の安全確保および安定的な操業継続に向けた感染拡大防止対策を迅速に実施してまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以上